

[No. 5]

次の a ～ c の文は、正規分布について述べたものである。 ～ に入る数値の組合せとして最も適当なものはどれか。次の 1 ～ 5 の中から選べ。

ただし、平均を μ , 標準偏差を σ と表す。

なお、関数の値が必要な場合は、巻末の関数表を使用すること。

- a. 正規分布において、 μ は分布の中心を、 σ は分布の広がりを表している。特に μ が , σ^2 が 1 のとき、標準正規分布と呼ばれる。
- b. 正規分布では、 $\mu \pm \sigma$ の範囲に入る割合が約 68.3 % , $\mu \pm 2\sigma$ の範囲に入る割合が約 % , $\mu \pm 3\sigma$ の範囲に入る割合が約 % である。
- c. 受験者 1,000 人の試験において、受験者の点数の平均 μ は 60 点、標準偏差 σ は 10 点であった。受験者の点数の分布が、近似的に正規分布に従うと仮定した場合、80 点から 90 点の間に入る受験者数は、約 人と見込まれる。

	ア	イ	ウ	エ
1.	0	95.5	97.7	10
2.	0	95.5	99.7	21
3.	1	93.5	97.7	42
4.	1	95.5	99.7	42
5.	1	97.5	99.7	21